

島原半島ケアプラン点検 アンケート結果報告

令和6年4月1日

島原地域広域市町村圏組合

アンケートの目的

本組合が実施されているケアプラン点検について、アンケートを実施し、ケアマネジャーのケアプラン点検などに対する意識や負担感などの課題を整理し、今後のケアプラン点検の有効な活用法について検討する。

アンケートの目的

実施期間：令和5年4月1日～令和6年3月31日

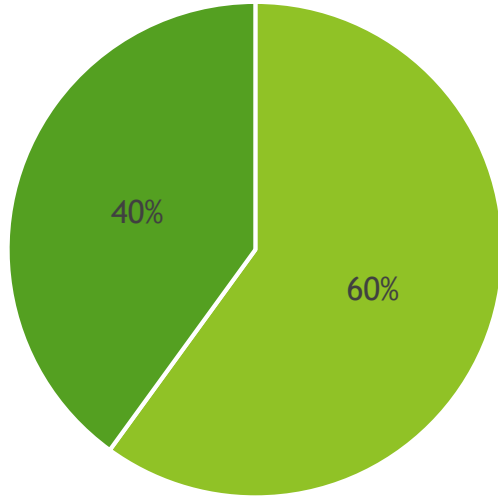
実施方法：事業所へのメールで送付、回答

調査件数：9事業所

回答人数：15人（介護支援専門員）

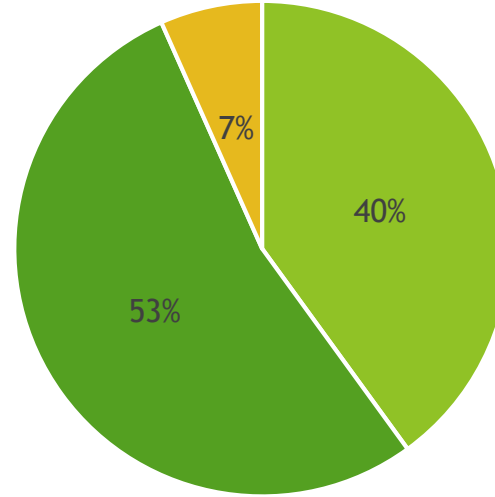
1.ケアプラン点検について

1.準備期間



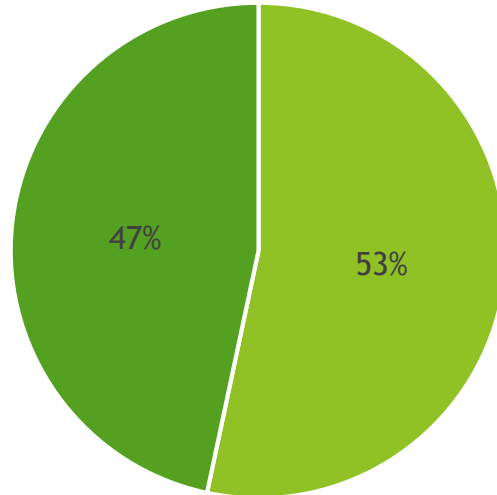
- 良い
- どちらかと言えば良い
- どちらかと言えば悪い
- 悪い

2.提出資料（量）



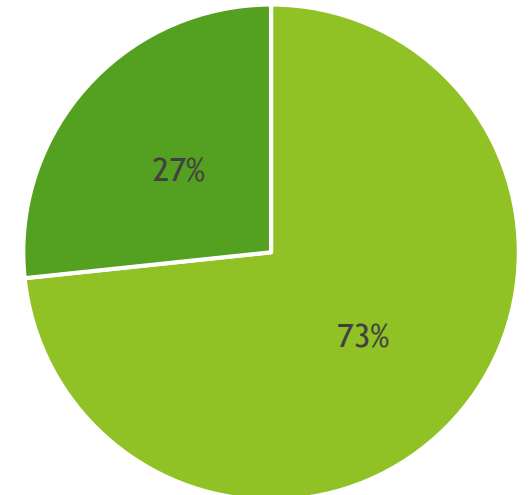
- 良い
- どちらかと言えば良い
- どちらかと言えば悪い
- 悪い

3.内容



- 良い
- どちらかと言えば良い
- どちらかと言えば悪い
- 悪い

4.進行・時間配分

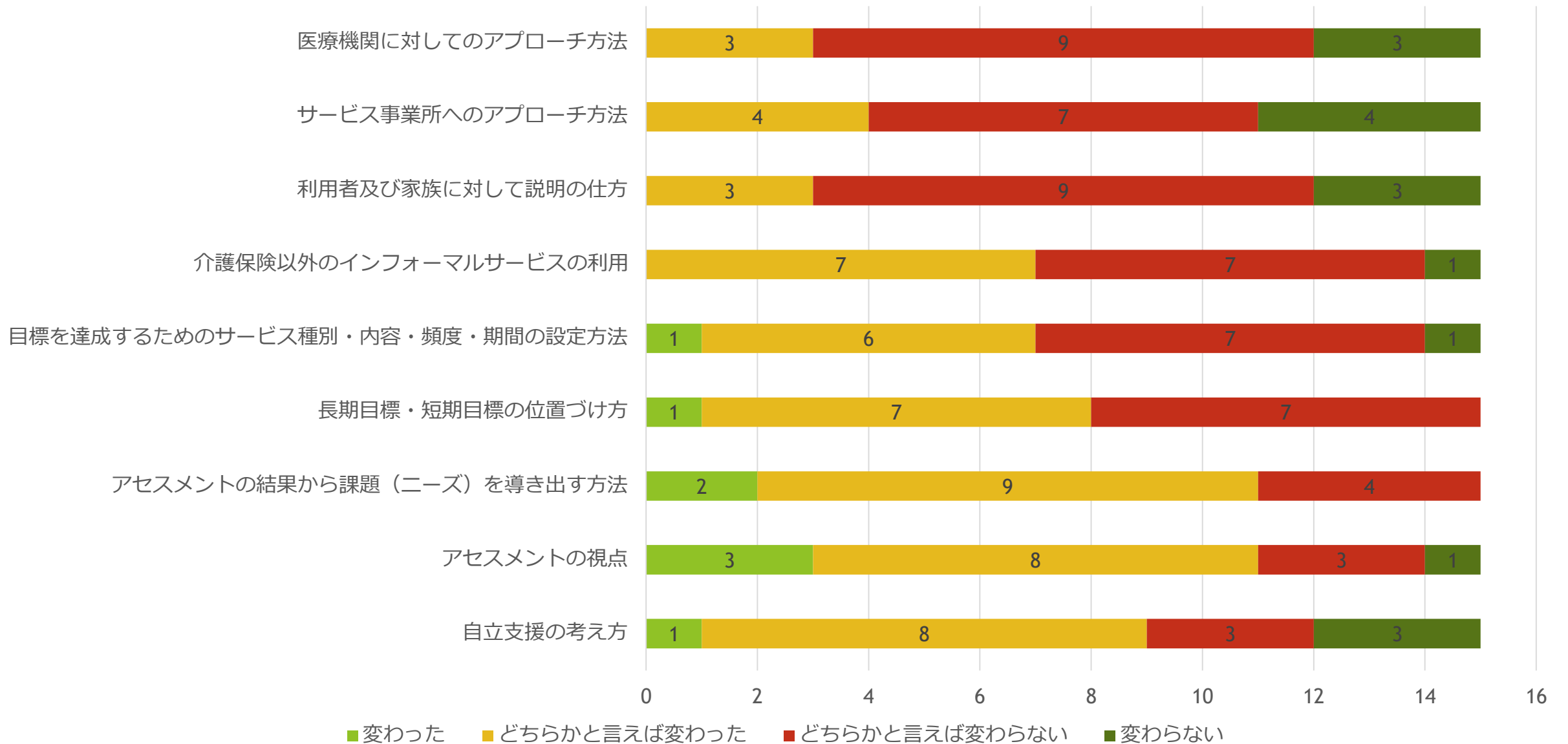


- 良い
- どちらかと言えば良い
- どちらかと言えば悪い
- 悪い

1. ケアプラン点検についての意見・感想

1. 準備期間 : 1カ月ほどの期間があった為、予定を立て業務と並行して準備ができた。
: 事前に確認表とケアプラン点検シートで確認して頂けたので文章にして整理することができた。
2. 提出資料 : 一人ケアマネに対して提出する利用者数が多いと感じた。
: 提出資料量と利用者数について問題はなかった。
: 今回一人のみの提出でしたが、何人か重なると提出枚数が多くなるので困る。 (事業所としては複数人取り寄せ)
: 前回に比べて提供表の実績提出がなくなり提出資料が減ったので良かった。
3. 内容 : 日々迷うことも多いため、事例ごとに説明をして下さり参考になった。
: サ高住入所利用者の問いは結構突っ込んだ内容になっていたように感じた。
: 情報としては自分でわかっているけど、落とし込みがうまくできていないことに気づけた。
: シートの保険者質問の中で、アセスメントの記載について問われた部分に時間を要した。
: 回答して頂いた内容を次回からのプランの参考にさせて頂く事ができるので助かる。
: 事前確認表があることで疑問に思っていたことなども聞け、丁度よかった。
4. 進行・時間配分 : 進行がスムーズで短時間で済み、すごくよかった。
: 点検時全く問題ありませんでした。2時間以内に終了し円滑に行われていた。
: 今までのケアプラン点検と違って、堅苦しさがなく良かった。
: 一つ一つプランを確認し、プランについてのアドバイスまで頂けて、時間的にも丁度いい。
: 確認事項を再度確認して頂き、より理解を深めることができた。

2. ケアプラン点検を受けて、ケアプラン作成時に変わったことについて



2. ケアプラン作成時に変わったこと内容感想

- ① 自立支援の考え方 : 利用者様のできることや役割、強みに以前より目を向けるようになった。
: 残存機能を維持し、できることを継続することで生活意欲が持てると感じた。
: 住宅型入所利用者のプラン作成で、同法人サービス事業者の際はなぜこのサービスが限度額いっぱい利用が必要なのかの理由を考えながらアセスメントを行い、自立支援を考えながらプラン作成をしたい。
- ② アセスメントの視点 : アセスメントにおいてはより詳しく記載するように意識するようにしている。
: 本人や家族からの情報だけではなく既往歴や生活歴などからのアプローチが必要と感じた。
: 本人の状況からわかりやすいようにどれだけの介助が必要か記載しアセスメント充実させる。
: 内容を深めることによりサービスを位置付ける根拠が明確になる。
: アセスメントシートにうまく落とし込めていない、文章化できていない事が認識できた。
: アセスメントの重要性を再確認することができた。
- ③ アセスメントの結果から課題(ニーズ)を導き出す方法 : 利用者様の主体において課題を導くようにしている。
: 自分の達成できることをわかりやすく立てないといけないと思った。
: 結果から課題へ結びつける事を苦手と感じていたので、視点を変えて他方面から考えてみようと思った。アセスメントの項目で足りないところは随時気づいた際に記入する。

ケアプラン作成時に変わったこと内容感想

- ④長期目標・短期目標の位置づけ方：達成可能で本人の意欲につながるように意識している
：目標は、本人にわかりやすく達成できるようにたてる必要があると思った。
- ⑤目標を達成するためのサービス種別・内容・頻度・期間の設定方法
：プランに位置づけるときには根拠を意識し、内容はわかりやすい言葉使いや留意する点等を記載するよう意識している。
- ⑥介護保険以外のインフォーマルサービスの利用方法：
：インフォーマルなサービスにおいては、情報が不足していると思うので、相談したり調べるようにしている。
：本人の行きつけ美容室などわかることから意識して入れている。本人のニーズに合ったサービスなども検討。
：インフォーマルは3表にも記入しておく事など次回から取り入れたい（とにかく具体的に）
- ⑦利用者及び家族に対して説明の仕方：
：専門用語は使わないようにし、必要であればパンフレット等も併用して説明している。
- ⑧⑨サービス事業所・医療機関に対してのアプローチ方法
：情報連絡の漏れがないように必要時には病院の連携室等も活用しながら連携を取り入れていきたい。
：受診介助について医療機関の状況や介助困難なプランを作る際、アプローチが必要だと思った。

3.ケアプラン点検に提出した事例は、どのような点に注意して見直しを行いましたか。

- ・アセスメントの記載方法に注意しながら、なぜこのサービスがこの人には必要なのかを明確にするようにした。
- ・福祉用具貸与する場合、詳しく自宅状況をアセスメントに記載すること。
- ・サービスを位置付ける際にその根拠を明確にすること。
- ・同一法人内の住宅型入所者であることを特に考えて、限度額いっぱい使っている理由と効果を考えて見直しして行きました。
- ・同じ種類のサービス事業所を複数使っている場合は内容の違いを詳しく明記する。家族の負担が大きくなっていないか、サービスは不足していないか注意して見直しを行った。
- ・サービスの必要性、理由を別紙に記載しました。
- ・必要と感じるアセスメント項目は備考に記載し、軽微な変更の追加は3票に記載しました。今後は軽微な変更時には根拠を支援経過に記載していく。さらにサービスをプランに位置づけるときには根拠と利用することで予想される効果を意識していく。

4.ケアプラン点検をまた受けたいとおもいますか。（要望等）

- ・ 第三者から見たプランへの意見が聞ける為CMにとってのメリットがある。
- ・ 自分の弱い部分が分かり見直すことができました。
- ・ 日頃行っていることについて疑問などが確認でき、一連の流れについて整理することができました。
- ・ 今回、サ高住の支援について色々思う所があり相談できた事で今までよりも前向きに支援して行けると思います。
- ・ 一人ケアマネの為考え方が偏りがちになります。アセスメントについても違った視点からの見方がると思うので資料提出は負担ですが自分のケアプランの振り返りができると思います。今回は前任者のケアプランであった為来年も点検をお願いしたい。
- ・ 法改正があるため定期的にケアプラン点検を受けることで安心して仕事ができる。ケアプラン点検時の流れが事前に分かっていたら質問なども準備できたかなと思いました。

ケアプラン点検の目的

ケアプランがケアマネジメントのプロセスを踏まえ

「自立支援」に資するケアプランとなっているかを

基本となる事項を介護支援専門員と確認しながら

介護支援専門員の「気づき」を促すとともに

「自立支援に資するケアマネジメント」とは何かを追求し

その普遍化を図り健全なる給付の実施を支援するために行う

最後に広域から

お忙しい中、ケアプラン点検事業に際し、お時間いただきありがとうございました。
また、複数回での書面のやりとりや振り返りアンケート提出について、対応頂きありがとうございます。

前回までは、面談で聞き取りを行わせて頂いていましたが、書面でのやり取りを基にケアプラン点検シートを作成しています。

我々が事業所に出向き直接みなさんとお話をさせて頂き、保険者と事業所の距離を縮めたい、お互いが同じ思いで介護保険事業に取り組んで行こうという考えのもと行うようになりました。

もちろん基準に当てはまらない部分については指導ということになりますが、それ以外のグレーな部分についてはどのような思いでそうなったのかを確認させて頂きます。

従って、決して指摘することばかりのケアプラン点検ではなく、みなさんの現場の状況を保険者として理解し、寄り添う事ができればとの思いで実施しておりますので、あまり構えずに気楽な姿勢で対応して頂ければと思っています。